

環境活動レポート

報告期間：2017年9月～2017年11月



2017年12月13日 発行

アルミエース株式会社

目次

1. 会社概要
2. 対象範囲
3. 環境方針
4. 環境目標 及び 実績
5. 環境活動計画の取組結果
評価 及び 今後の取組
6. 環境関連法規等の遵守状況
確認及び評価
違反・起訴等の有無
7. 代表者による全体評価と見直し結果

取組の対象組織・活動

1.組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
アルミエース株式会社
代表取締役社長 森 雅哉
- (2) 所在地
本社 東京都板橋区西台 3-56-4-610
群馬工場 群馬県邑楽郡千代田町赤岩 3296-1
第二工場 群馬県邑楽郡千代田町赤岩 2885-8
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 森 雅哉 TEL : 0276-86-6475
担当者 森 文香
- (4) 事業内容
アルミニウム製品の熱処理加工・矯正加工 主要製品：自動車部品、電気、建材部品
- (5) 事業の規模
設立 1993年1月27日
資本金 1,000万円
年商額 1億円(2017年3月期)

	第一・第二工場
従業員	8名
延床面積	3,106.38 m ²
敷地面積	2,092.37 m ²

- (6) 事業年度 4月～3月

2.認証・登録の対象組織・活動

- 登録組織名： アルミエース株式会社
関連事業所： 第一工場
第二工場
活動： アルミニウム製品の熱処理

環境方針

理念

アルミエース株式会社は、お客様や社会から信頼と満足をされるアルミの熱処理加工を提供するにあたり、環境と調和した企業活動を行い、循環型社会の実現に貢献します。

方針

1. 環境経営に積極的に取り組むために、環境経営システムに取り組み、環境関連の法令、条例等を遵守すると共に、地域・業界・顧客の環境関連要求事項に配慮し、継続的な環境活動の改善を図ります。
2. 環境への取組として、環境目標及び行動計画に下記の重点事項を定め、環境方針に整合した活動を行います。
 - 1) 電力及び燃料使用の省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量の削減を推進
 - 2) 再生資源の利用・廃棄物の分別に取り組み、廃棄物排出量の削減を推進
 - 3) 現場・作業場の用水利用の管理に取り組み、排水量・水使用量の削減を推進
 - 4) 化学物質使用量の削減を推進
 - 5) 事務所においてグリーン購入を推進
 - 6) 環境負荷の少ない製品を提供
3. この環境方針を全従業員に周知し、環境保全への意識の向上に努めます。

平成 29 年 8 月 27 日

アルミエース株式会社

代表取締役社長 森 雅哉

4. 環境目標

当社の事業活動における環境負荷を「環境負荷チェックリスト」にて把握し、下記の項目を環境目標として策定しました。

詳細内容及び実績は下記の通りです。

環境目標		2016年度 【基準年度】	2017年度			2018年度	2019年度
目標		【上段】年度実績 2016年4月～2016年3月	目標値 基準年比 (5%減)	3カ月実績 2017年9月～ 2017年11月	目標 達成率 (%)	目標値 (3%減)	目標値 (3%減)
		【下段】3ヶ月実績 2016年9月～2016年11月					
二酸化炭素排出量削減	電力の削減 (単位：kWh)	1,037,029	985,178	201,317	-31%(◎)	955,623	926,954
		293,708	279,023				
	自動車燃料の削減 (単位：L)	12,912	12,266	3,178	-19%(◎)	11,898	11,541
		3,913	3,717				
	二酸化炭素／合計 (単位：kg-CO ₂)	555,265	527,502	109,431	-31%(◎)	511,677	496,327
		157,962	150,064				
廃棄物排出量削減	一般廃棄物の削減 (単位：kg)	204	194	47	-8%(○)	143	123
		51	48				
排水量削減	水道水の削減 (単位：m ³)	141	134	45	+25%(×)	130	127
		36	34				
環境配慮	事務用品 グリーン購入 (単位：円)	0		0	×		
		0					
備考欄	※基準年度は、平成28年4月1日～平成29年3月31日 ※電力の排出係数は、0.505 kg-CO ₂ /kWhに基づき計上しております。 ※化学物質の使用はないため、目標は設定しておりません。						

5. 環境活動計画の取組結果とその評価及び今後の取組

エコアクション 21 の取組で社員の環境意識は向上し、短期間ではありますが目標を「達成した・達成できていない」を、数値を通して確認することができました。

良い部分・改善する部分を検討し、今後の活動を進めていきます。

環境目標		環境活動計画の取組項目	評価	総評及び今後の取組等
二酸化炭素排出量削減	電力の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①アルミ製品の効率的な熱処理 (適正温度の設定) ②アルミ製品の効率的な熱処理 (温度の異なる製品の連速処理の適正化) ③夜間・休日はパソコン等電子機器の主電源を落とす ④空調の使用区域や時間帯の設定 ⑤証明器具の適正な管理 	○	今年度は全ての月で目標を達成することができた。効率的な熱処理や適切な節電を社員が意識して行っていた。今後も引き続き同様に節電を行っていく。
	自動車燃料の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①効率的なルートで配送 ②急加速・急停車の防止 ③アイドリングストップ ④冷暖房の控えめ使用 	○	目標値を上回ってしまった月もあったが、概ね達成することができた。今後も引き続き、意識的な運転等により燃料使用量を削減していく。
廃棄物排出量削減	一般廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①分別の徹底 ②シュレッダー廃紙のリサイクル化 ③帳票見直しによる印刷物の削減 ④梱包材の再利用 	○	活動を始めた 9 月からは意識的にゴミを減らすようにした結果、目標値を下回ることに成功した。 今後も分別やリサイクルを積極的に行っていく。
排水量削減	水道水の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①意識して節水を行う 	×	元々の使用量が少なかったため、大きな改善には至らなかった。さらに水槽を新設したため、使用量が増えている。このことを踏まえ、今後も節水に取り組んでいく。
環境配慮	事務用品 グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ①グリーン購入対象品目調査 ②グリーン購入比率調査 	△	対象品目を購入する機会はなかったが、グリーン購入を意識するようになった。今後も購入の際には対象品目を確認する等していく。
環境配慮製品の検討	環境を配慮した熱処理方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> ①熱処理時間を短縮した製品を提供する 	×	活動の開始以降で新規の顧客がなかったため、目標を達成することができなかった。 新規顧客開拓の際には短時間熱処理も勧めていく。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反・起訴等の有無

当社に適用される主な環境関連法規等について確認及び評価した結果、特に問題はありませんでした。
また、関連当局からの違反などの指摘・訴訟は過去3年間ありません。

7. 代表者による全体評価と見直し

取り組み始めてから3ヶ月と短い期間ではありましたが、社員の協力もあり大きな項目で目標を達成することができました。このまま継続することができれば、通年での目標も達成できるのではないかと思います。

今後は環境活動に対する意識をさらに高め、今回目標達成できなかった項目に対しても達成していくよう努めていきます。

以上